

第1節

未来を担う人づくり

1 家庭教育の充実

- (1) 子どもの手本となる親であるために

2 地域での次代を担う人づくり（地域教育の充実）

- (1) 地域教育の環境づくり
- (2) 青少年の地域社会の一員としての自覚づくり

3 多様な保育サービスの提供

- (1) 人間性の基礎を培う家庭的保育の推進
- (2) 社会性の基礎を培う集団的保育の推進

4 21世紀にふさわしい学校教育の推進

- (1) 子どもたちのための学校環境の整備
- (2) 「生きる力」を育む教育の実践
- (3) 特別支援教育の充実
- (4) 開かれた学校づくり

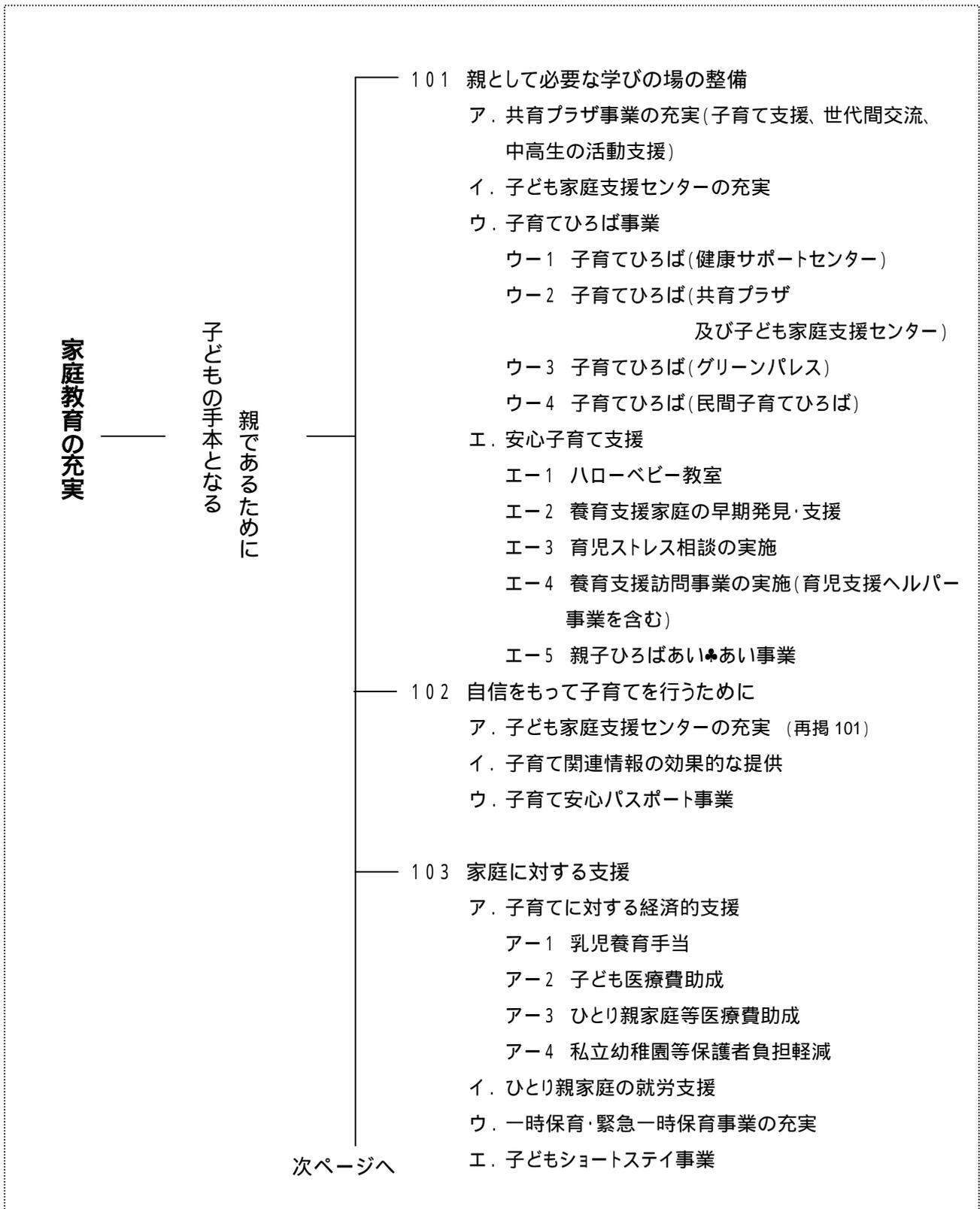
1 家庭教育の充実

【施策の考え方】

家庭は、子どもにとって最も大切な生活の場であり、家庭教育がしっかりしていることが何より大切です。しかし、家族形態、ライフスタイル等が多様化し、時代が大きく変化している今日、親が子育てを行うことはこれまで以上に難しさを増しています。

親が親としての自覚と自信を高めるための学び、子育て相談等に対するニーズに応えていくとともに、働く親が増加するなかで、子育て家庭に対する支援を行っていきます。

【施策体系図】



前ページより

104 ファミリーサポート制度の充実

ア. ファミリーサポート事業

105 地域における子どもの居場所づくり

106 幼児・児童虐待防止体制の充実

ア. 虐待防止のための支援としくみづくり

ア-1 予防事業の充実等

ア-2 養育支援家庭の早期発見・支援(再掲 101)

ア-3 相談支援等の充実

イ. 子ども家庭支援センターの充実 (再掲 101)

(1) 子どもの手本となる親であるために

101 親として必要な学びの場の整備

共育プラザでは、中高生の活動支援、乳幼児の保護者の子育て支援及び世代間の交流を推進し、各地域の共育・協働を実践する拠点として一層の充実を図ります。

子ども家庭支援センターでは、先駆型子ども家庭支援センターとして、児童相談所等の専門的な機関との連携を強化し、総合的な相談・支援体制の充実を図るとともに、共育プラザや保育園等と協力して、子育て支援事業を実施していきます。

子育てひろばでは、利用者向けの育児相談や子育て講座などの充実を図り、民間子育てひろばとも連携しながら多くの子育て世代への支援を充実します。

親の育児力を向上させるための育児支援を通じ、育児の孤立化・子育てへの不安を解消します。

父親も積極的に育児や地域の子育て活動に参加できる体制づくりを進めます。その為に、父親が参加しやすい土曜日開催のハローベビー教室(半日学習コース)も継続して開催します。また、妊娠届時、新生児訪問、地域見守り、乳児健診時等から養育支援が必要な家庭を早期に発見し、家庭訪問や個別相談、グループ支援などの早期支援を行います。

区立幼稚園を広くコミュニティの場として提供し、幼稚園が主体的に地域の応援団と協力して子育て事業を推進していきます。

施策コード		101	年次計画		
計画事業内容		27年度	28年度	29年度	
共育プラザ事業の充実 (子育て支援、世代間交流、 中高生の活動支援)		運営の充実	同左	同左	
事業費		374,365千円	374,365千円	374,365千円	
子ども家庭支援センター の運営		関係機関との連携強化	同左	同左	
		子育て支援事業の 実施	同左	同左	
事業費		76,559千円	76,559千円	76,559千円	
子育てひろば事業	子育てひろば (健康サポートセンター)	育児相談等 常設 6か所 定期 2か所	同左	同左	
	事業費	2,566千円	2,570千円	2,570千円	
	子育てひろば (共育プラザ及び 子ども家庭支援センター)	運営の充実	同左	同左	
	事業費	— 千円	— 千円	— 千円	
	子育てひろば事業 (グリーンパレス)	運営の充実	同左	同左	
	事業費	141千円	141千円	141千円	
	子育てひろば事業 (民間子育てひろば)	民間子育てひろばの 助成 1か所	同左	同左	
	事業費	7,500千円	千円	千円	
安心子育て支援	ハローベビー教室	平日コース 土曜日コース 延4,900人	同左	同左	
	事業費	4,479千円	4,480千円	4,480千円	
	養育支援家庭の早期発 見・支援	新生児訪問 妊産婦訪問 3,540人	同左	同左	
		地域子育て見守り 3,600人	同左	同左	
	事業費	26,551千円	27,000千円	27,000千円	
	育児ストレス相談の実施	医師による相談 年12回	同左	同左	
心理相談員による相談 年60回		同左	同左		
事業費	1,260千円	1,260千円	1,260千円		

安心子育て支援	養育支援訪問事業の実施(育児支援ヘルパー事業を含む)	実施	同左	同左
	事業費	— 千円	— 千円	— 千円
	親子ひろば「あい♣あい事業」	実施	同左	同左
	事業費	26,048千円	26,048千円	26,048千円

地域子育て見守り: 虐待予防を主に、地域の子育て見守り員による新生児の家庭環境を確認する事業。

「-」: 事業費は、共育プラザ事業の充実・子ども家庭支援センターの充実(施策コード101)の中で計上しています。

102 自信をもって子育てを行うために

子ども家庭支援センターは、先駆型子ども家庭支援センターとして、児童相談所等の専門的な機関との連携を強化し、総合的な相談・支援体制の充実を図るとともに、共育プラザや保育園等と協力して、子育て支援事業を実施していきます。

共育プラザ等子育て関連施設の子育て情報コーナーや、区立保育園の子育て情報掲示板を活用して区民へ子育て関連情報を提供します。また、ホームページの充実を図るとともに、子育てガイド等の印刷物を活用することにより、必要な情報を効果的に提供します。

子育て世帯が身近な区立保育園で気軽に育児相談や育児の楽しさを感じられるよう子育て安心パスポート事業を推進します。誰でも気軽に参加できるようにパスポートを発行しながら育児相談、園庭開放、プール開放、保育体験「親子deチャレンジ」、園ごとの「遊びにきませんか」など子育て支援事業に取り組むとともに、共育プラザなど利用促進を図っていきます。

施策コード	102	年次計画		
計画事業内容		27年度	28年度	29年度
子ども家庭支援センターの運営 再掲101	関係機関との連携強化		同左	同左
	子育て支援事業の実施		同左	同左
事業費		— 千円	— 千円	— 千円
子育て関連情報の効果的な提供	子育て情報コーナー(共育プラザ等)の活用		同左	同左
	子育て情報掲示板(区立保育園)の活用		同左	同左
	子育てガイドの充実		同左	同左
	区ホームページ等の充実		同左	同左
事業費		1,167千円	1,167千円	1,167千円
子育て安心パスポート事業	区立保育園全園で実施		同左	同左
事業費		千円	千円	千円

「-」: 事業費は、子ども家庭支援センターの充実(施策コード101)の中で計上しています。

103 家庭に対する支援

子育て世代の経済的な負担を軽減するため、乳児養育手当、子ども医療費助成等の各種手当の支給又は助成を実施します。また、ひとり親家庭等に対して医療費の一部を助成することにより、ひとり親家庭等の健康を維持し、福祉の増進を図ります。

幼児教育の大部分を私立幼稚園等に委ねていることから、区立幼稚園との負担格差を解消するための補助制度を継続していきます。

ワークサポートエドがわやマザーズハローワーク等と連携し、ひとり親への積極的な就労支援を行います。また、ひとり親家庭に対し、専門的な職業能力開発に資する自立支援給付金事業を実施することにより、安定した就業の実現と経済的自立の促進を図ります。

病気、出産、就労等の事情で、宿泊を伴う子どもの養育及び保護が必要となる保護者の支援事業として実施します。特に養育困難な家庭に子どもショートステイの利用を働きかけ、虐待を防止し、養育の支援を図ります。

施策コード		103			年次計画		
計画事業内容		27年度	28年度	29年度			
子育てに対する経済的支援	乳児養育手当	5,821人	5,798人	5,775人			
	事業費	908,076千円	904,488千円	900,900千円			
	子ども医療費助成	95,560人	95,182人	94,805人			
	事業費	3,747,825千円	3,747,825千円	3,747,825千円			
	ひとり親家庭等 医療費助成	7,306人	7,306人	7,306人			
	事業費	243,568千円	243,568千円	243,568千円			
	私立幼稚園等 保護者負担軽減	支援の実施	同左	同左			
	事業費	千円	千円	千円			
ひとり親家庭への就労支援	雇用施策等と連携した 就業支援の実施		同左	同左			
	自立支援給付金事業		同左	同左			
事業費	22,110千円	22,110千円	22,110千円				
一時保育・緊急一時保育 事業	事業の充実		同左	同左			
事業費	千円	千円	千円				
子どもショートステイ事業	事業の充実		同左	同左			
事業費	9,284千円	9,284千円	9,284千円				

104 ファミリーサポート制度 の充実

多様化する依頼内容に対応していくため、協力会員の増強及びサブ・リーダーの発掘に努め、地域力を活かした子育て支援としてファミリーサポート事業の充実を図ります。

ファミリーサポート制度：育児援助を行いたい人と受けたい人を会員組織化し、援助活動を行うことで子育て世帯への育児を支援する制度。

施策コード	104	年次計画		
計画事業内容	27年度	28年度	29年度	
ファミリーサポート事業	協力会員及びサブリーダーの充実	同左	同左	
事業費	7,104千円	7,104千円	7,104千円	

105 地域における子どもの居場所づくり

地域、学校及び保護者の連携を推進し、子どもたちの豊かな人間性を育みます。

106 幼児・児童虐待防止体制の充実

子育てに関する講座・講演会及び養育支援訪問事業等の児童虐待予防事業の充実を図るほか、「子どもの保護に関する地域協議会」を中心に関係機関との連携を強化するとともに、おとなりさんボランティアを活用すること等により、地域全体で児童虐待防止活動の一層の推進を図ります。

子どもに関わるあらゆる関係者が連携し、地域を挙げて子育てに取組み、児童虐待を防止します。

施策コード	106	年次計画			
計画事業内容	27年度	28年度	29年度		
虐待防止のための支援としくみづくり	予防事業の充実等	予防事業の充実	同左	同左	
		関係機関との連携強化	同左	同左	
		おとなりさんボランティア養成講座の実施	同左	同左	
	事業費	7,808千円	7,808千円	7,808千円	
	養育支援家庭の早期発見・支援 再掲101	新生児訪問 妊産婦訪問 3,540人	同左	同左	
		地域子育て見守り 3,600人	同左	同左	
	事業費	— 千円	— 千円	— 千円	
	相談支援などの充実	MCG の実施	同左	同左	
		育児ストレス相談 (再掲101)	同左	同左	
		虐待予防検討会の運営 12回	同左	同左	
事業費	480千円	480千円	480千円		
子ども家庭支援センター の運営 再掲101	関係機関との連携強化	同左	同左		
	子育て支援事業の実施	同左	同左		
事業費	— 千円	— 千円	— 千円		

MCG（マザーアンドチャイルドグループ）：児童虐待、育児困難等を抱える母親等がグループに参加し、親子の関係づくり、問題解決等を図る事業。

「-」：事業費は、養育支援家庭の早期発見・支援、子ども家庭支援センターの充実(施策コード101)の中で計上しています。

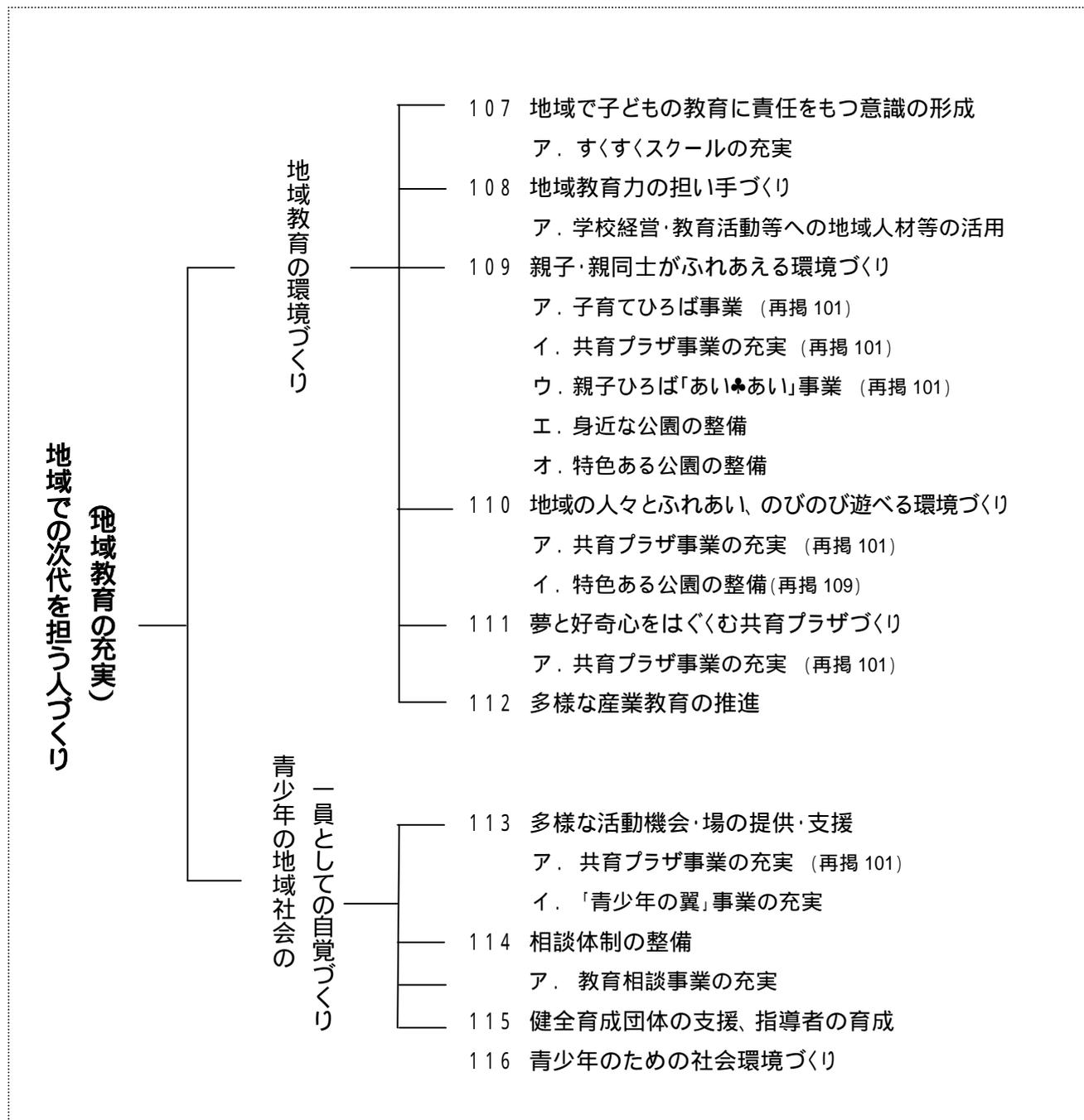
2 地域での次代を担う人づくり(地域教育の充実)

【施策の考え方】

一人ひとりのライフスタイルが一層多様化する中で、子どもたちが地域に愛着をもち、次代の地域社会を担う人材となるよう、地域の人々がともに支えあって教育していくことが大切です。

子ども会活動等への多くの地域ボランティアの関わり、親と子の貴重なふれあいの場となる親水公園等豊かな自然、町会、自治会等のしっかりしたコミュニティの存在、このような子どもを教育していくための恵まれた環境を活かして、次代を担う人づくりを進めます。

【施策体系図】



(1) 地域教育の環境づくり

107 地域で子どもの教育に責任をもつ意識の形成

共育・協働による未来への人づくりを推進するため、平成17年3月に策定した江戸川区次世代育成支援行動計画に基づき、子どもたちの健やかな成長に努めます。また、学校適正配置の方針に基づき、年少人口の減少に適切に対応していきます。

施策コード	107	年次計画		
		27年度	28年度	29年度
計画事業内容		27年度	28年度	29年度
すくすくスクールの充実		地域・学校との連携強化	同左	同左
事業費		836,485千円	836,485千円	836,485千円

108 地域教育力の担い手づくり

地域住民が積極的に学校支援活動に参加し、地域の資源・人材の活用により、学校を支援することで、学校の教育活動をより効果的に推進します。また、地域住民と児童生徒との異世代交流を通して、地域の教育力の向上を図ります。

施策コード	108	年次計画		
		27年度	28年度	29年度
計画事業内容		27年度	28年度	29年度
学校経営・教育活動等への 地域人材等の活用		学校応援団の充実 区立全小中学校	同左	同左
事業費		9,314千円	9,314千円	9,314千円

109 親子・親同士がふれあえる環境づくり

子育てひろばにおける育児相談、子育て講座等を実施するとともに、父親も積極的に育児や地域の子育て活動に参加できる体制づくりを進めていきます。また、区立幼稚園を広くコミュニティの場として提供し、幼稚園が主体的に地域の応援団と協力して子育て事業を推進していきます。

施策コード		109	年次計画		
計画事業内容		27年度	28年度	29年度	
子育てひろば事業	子育てひろば (健康サポートセンター) 再掲101	育児相談等 常設 6か所 定期 2か所	同左	同左	
	事業費	— 千円	— 千円	— 千円	
	子育てひろば (共育プラザ及び 子ども家庭支援センター) 再掲101	運営の充実	同左	同左	
	事業費	— 千円	— 千円	— 千円	
	子育てひろば (グリーンパレス) 再掲101	運営の充実	同左	同左	
	事業費	— 千円	— 千円	— 千円	
	子育てひろば (民間子育てひろば) 再掲101	民間ひろばの助成 1か所	同左	同左	
	事業費	— 千円	— 千円	— 千円	
	共育プラザ事業の充実 (子育て支援、世代間交流、 中高生の活動支援) 再掲101	運営の充実	同左	同左	
	事業費	— 千円	— 千円	— 千円	
	親子ひろば「あい♣あい」事業 再掲101	実施	同左	同左	
	事業費	— 千円	— 千円	— 千円	
	身近な公園の整備	2箇所	1箇所	同左	
	事業費	660,000千円	330,000千円	330,000千円	
特色ある公園の整備	1箇所	同左	同左		
事業費	50,000千円	50,000千円	50,000千円		

「-」:事業費は、子育てひろば事業、共育プラザ事業の充実、親子ひろば「あい♣あい」事業(施策コード101)の中で計上しています。

110 地域の人々とふれあい、のびのび遊べる環境づくり

各地域の共育・協働を実践する拠点である共育プラザにおいて、中高生の活動支援、乳幼児の保護者の子育て支援等を行うとともに、世代間交流を通じて次代の親としての学びの場づくりの一層の充実を図ります。

また、花や緑あふれ、自然とふれあえる公園、農地を活用した公園、様々な世代が自由に遊べる公園等、特色のある様々な公園を各地域に整備していきます。

施策コード	110	年次計画		
計画事業内容		27年度	28年度	29年度
共育プラザ事業の充実 (子育て支援、世代間交流、 中高生の活動支援) 再掲101		運営の充実	同左	同左
事業費		－ 千円	－ 千円	－ 千円
特色ある公園の整備 再掲109		1箇所	同左	同左
事業費		－ 千円	－ 千円	－ 千円

「-」:事業費は、共育プラザ事業の充実(施策コード101)、特色ある公園の整備(施策コード109)の中で計上しています。

111 夢と好奇心をはぐくむ共育プラザづくり

各地域の共育・協働を実践する拠点である共育プラザにおいて、中高生の活動支援、乳幼児の保護者の子育て支援等を行うとともに、世代間の交流を通じた次代の親としての学びの場づくりの一層の充実を図ります。

施策コード	111	年次計画		
計画事業内容		27年度	28年度	29年度
共育プラザ事業の充実 (子育て支援、世代間交流、 中高生の活動支援) 再掲101		運営の充実	同左	同左
事業費		－ 千円	－ 千円	－ 千円

「-」:事業費は、共育プラザ事業の充実(施策コード101)の中で計上しています。

112 多様な産業教育の推進

区内外の企業(主に製造業)を一堂に集め、展示実演等により優れた製品、技術力を企業並びに区民に広く紹介する産業ときめきフェアにおいて、製作実演・体験コーナー等を通じて、産業教育を推進します。

施策コード	112	年次計画		
計画事業内容		27年度	28年度	29年度
産業ときめきフェアの充実		実施	同左	同左
事業費		－ 千円	－ 千円	－ 千円

「-」:事業費は、産業ときめきフェアの充実(施策コード601)の中で計上しています。

(2) 青少年の地域社会の一員としての自覚づくり

113 多様な活動機会・場の提供・支援

各地域の共育・協働を実践する拠点である共育プラザにおいて、中高生の活動支援等を行うとともに、世代間交流を通じた次代を担う青少年の健全な育成を促進します。

青少年を世界各国へ派遣し、ホームステイや文化体験等の幅広い体験を通して国際感覚を培った次代を担う人材の育成を図ります。また、青少年の翼に参加した団員が、その後も地域等でさらに活躍できるよう支援します。

施策コード	113	年次計画		
計画事業内容	27年度	28年度	29年度	
共育プラザ事業の充実 (子育て支援、世代間交流、 中高生の活動支援) 再掲101	運営の充実	同左	同左	
事業費	－ 千円	－ 千円	－ 千円	
「青少年の翼」事業の充実	派遣先 5か国 派遣人数 100人	同左	同左	
事業費	－ 千円	－ 千円	－ 千円	

「-」:事業費は、共育プラザ事業の充実(施策コード101)、「青少年の翼」事業の充実(施策コード221)の中で計上しています。

114 相談体制の整備

ユースワーカー、大学生等が青少年の日常的な悩みの相談相手となるようなしくみを整えるとともに、教育研究所等の活用を図ります。

ユースワーカー:比較的青少年に近い年齢で、ある程度の専門性を持ち、青少年活動の支援を通じて青少年に社会活動のきっかけを与える人

教育研究所:教育課題に対する調査研究、児童・生徒等を対象とした各種相談機関

施策コード	114	年次計画		
計画事業内容	27年度	28年度	29年度	
教育相談事業の充実	相談室4ヶ所	同左	同左	
事業費	11,679千円	11,679千円	11,679千円	

115 健全育成団体の支援、指導者の育成

地区委員会、子ども会等の健全育成団体を支援するとともに、ジュニアリーダー、ユースワーカー等の指導者を育成します。

ジュニアリーダー:子ども会の中で、レクリエーションの指導、行事の企画立案運営の援助等をする中高校生。

116 青少年のための社会環境づくり

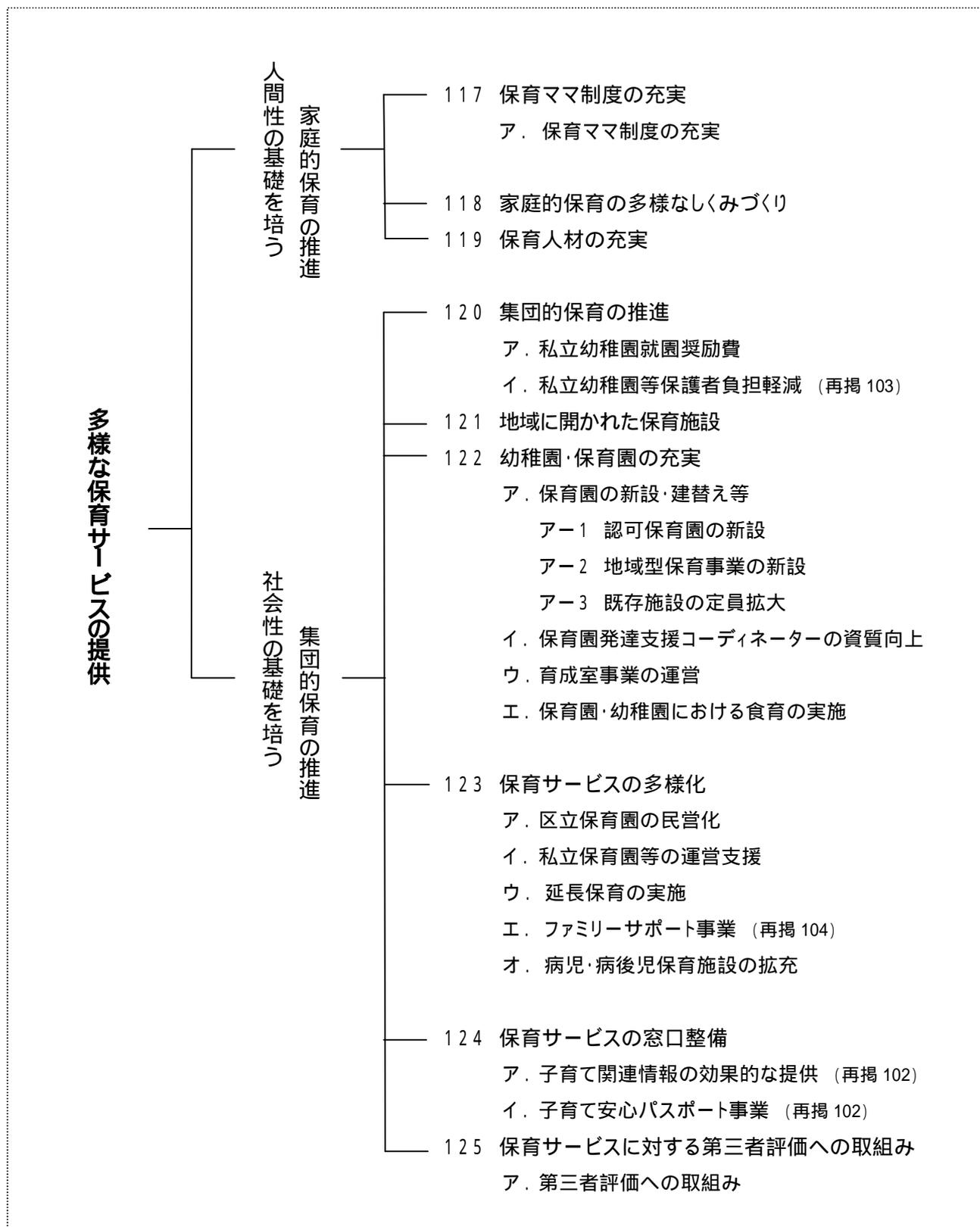
家庭、学校、地域社会、健全育成団体等が連携し、青少年のための健全な社会環境づくりを進めます。

3 多様な保育サービスの提供

【施策の考え方】

区では、0～2歳児の低年齢期は家庭で保育する世帯が多く、3～5歳児の幼年期はその9割以上が集団保育です。低年齢児保育へのニーズ、女性の就労の増加等に伴う長時間保育に対する期待等、様々な保育需要に柔軟に対応するために、多様な保育サービスが提供できるしくみづくりに取り組めます。

【施策体系図】



(1) 人間性の基礎を培う家庭的保育の推進

117 保育ママ制度の充実

0歳児保育の区民ニーズを見極めながら、ぬくもりと愛情あふれる家庭的保育の「保育ママ制度」を区独自事業として、維持・充実させていきます。

保育ママの人材確保、研修や巡回指導による保育ママへのサポート体制を強化し、資質向上に努め、「安全・安心な保育」を推進していきます。

施策コード	117	年次計画		
計画事業内容		27年度	28年度	29年度
保育ママ制度		制度の充実	同左	同左
事業費		486,102千円	486,102千円	486,102千円

118 家庭的保育の多様なしくみづくり

ファミリーサポート協力会員が、共育プラザの子育てひろばにおいて、一時預かりを行う子育てサポートひろば事業を実施する等の地域力を活かした子育て支援を推進します。

119 保育人材の充実

地域の保育人材を発掘し、その積極的な活用を図ります。

(2) 社会性の基礎を培う集団的保育の推進

120 集団的保育の推進

人間形成のために重要な幼児期の教育を推進していくため、子どもの就園を奨励するための支援を継続していきます。

施策コード	120	年次計画		
計画事業内容		27年度	28年度	29年度
私立幼稚園就園奨励費		実施	同左	同左
事業費		千円	千円	千円
私立幼稚園等 保護者負担軽減 再掲103		支援の実施	同左	同左
事業費		－ 千円	－ 千円	－ 千円

「-」:事業費は、私立幼稚園等保護者負担軽減(施策コード103)の中で計上しています。

121 地域に開かれた保育施設

地域に開かれた、安全な保育施設の整備に努めます。

122 幼稚園・保育園の充実

既存の認可保育園の低年齢児を中心とした定員拡大や分園設置を誘導し、小規模保育事業や事業所内保育事業などの地域型保育事業を推進します。

区立保育園において、発達に課題を抱える子どもへの理解を深め、保護者への適切な対応や支援を行うことができるよう、保育士から育成した発達支援コーディネーターを対象にステップアップ研修等を実施し、さらなる資質の向上を図ります。また、関係機関との連携強化も推進していきます。

育成室は、集団療育、個別療育（理学、言語、作業療法の機能訓練）、相談等を実施し、障害児の成長を支援していきます。また、臨床発達心理士や保育士による相談、講座、講演会等を行い、家族への支援を図っていきます。

保育園や幼稚園では、食を営む力の育成に向けその基礎を培うため食育を実施します。また、家庭での食に関する生活力の低下が危惧されることから、家庭での食育への理解がすすむよう保育園・幼稚園での取組みや普及啓発を行います。

施策コード		122			年次計画		
計画事業内容		27年度	28年度	29年度			
保育園の新設 建替え等	認可保育園の新設	準備	3施設	検討			
	地域型保育事業の新設	1施設	7施設	6施設			
	既存施設の定員拡大	2施設	推進	同左			
事業費		624,500千円	千円	千円			
保育園発達支援コーディネーターの資質の向上		資質の向上 関係機関との連携強化	同左	同左			
事業費		33千円	33千円	33千円			
育成室の運営		療育の充実 発達相談の充実 育成室新設準備	同左	同左			
事業費		211,110千円	211,110千円	千円			
保育園・幼稚園における食育の実施		普及・啓発	同左	同左			
事業費		千円	千円	千円			

123 保育サービスの多様化

保育サービスに関する多様な需要に柔軟に対応するために、区内の私立幼稚園及び私立保育園で構成する社会福祉法人えどがわによる保育園運営を行い、区立保育園の民営化の促進を図ります。また、私立保育園、認定こども園、認証保育所、認定保育室、地域型保育事業について、各園の特長を活かした保育の充実を図ります。併せて、地域の需要を見極めつつ、延長保育の実施及び病児・病後児保育施設の設置を支援し、多様な保育サービスの整備に努めます。

認定こども園：幼稚園、保育所等のうち、東京都が認めた、就学前の教育・保育を一体として捉え一貫して提供する施設。

認証保育所：大都市特有のニーズに対応するため、東京都が独自基準により認証した保育所。

地域型保育事業：小規模保育事業、事業所内保育事業等

施策コード	123	年次計画		
計画事業内容		27年度	28年度	29年度
区立保育園の民営化		2園	1園	計画実施
事業費		千円	千円	千円
私立保育園等の運営支援	保育内容の充実		同左	同左
事業費		9,550,672千円	千円	千円
延長保育の実施	充実		同左	同左
事業費		千円	千円	千円
ファミリーサポート事業 再掲104	協力会員及びサブリーダー等の充実		同左	同左
事業費		－ 千円	－ 千円	－ 千円
病児・病後児保育施設の 拡充		5か所	6か所	6か所
事業費		40,000千円	千円	千円

「-」：事業費は、ファミリーサポート事業(施策コード104)の中で計上しています。

124 保育サービスの窓口整備

子育て情報コーナー及び子育て情報掲示板の活用、子育てガイド等の活用、区ホームページの充実等を図ることにより、子育てに関する情報を効果的に提供するしくみを構築するとともに、子育て安心パスポート事業の推進を図り、子育て支援に係る事業の利用促進等に一層努めます。

施策コード	124	年次計画		
計画事業内容		27年度	28年度	29年度
子育て関連情報の効果的な提供 再掲102	子育て情報コーナー (共育プラザ等)の活用		同左	同左
	子育て情報掲示板 (区立保育園)の活用		同左	同左
	子育てガイドの充実		同左	同左
	区ホームページ等の 充実		同左	同左
事業費		－ 千円	－ 千円	－ 千円
子育て安心パスポート事業 再掲102	区立保育園全園で 実施		同左	同左
事業費		－ 千円	－ 千円	－ 千円

「-」:事業費は、子育て関連情報の効果的な提供(施策コード102)、子育て安心パスポート事業(施策コード102)の中で計上しています。

125 保育サービスに対する第三者評価 への取組み

保育施設に対する公正中立な機関による評価実施の啓発に努め、施設におけるサービスの質の向上に繋がっていきます。

第三者評価:事業者の提供するサービスの質を公的に認められた第三者機関が専門的かつ客観的な立場から評価すること。

施策コード	125	年次計画		
計画事業内容		27年度	28年度	29年度
第三者評価への取組み	普及・啓発・実施		同左	同左
事業費		17,644千円	千円	千円

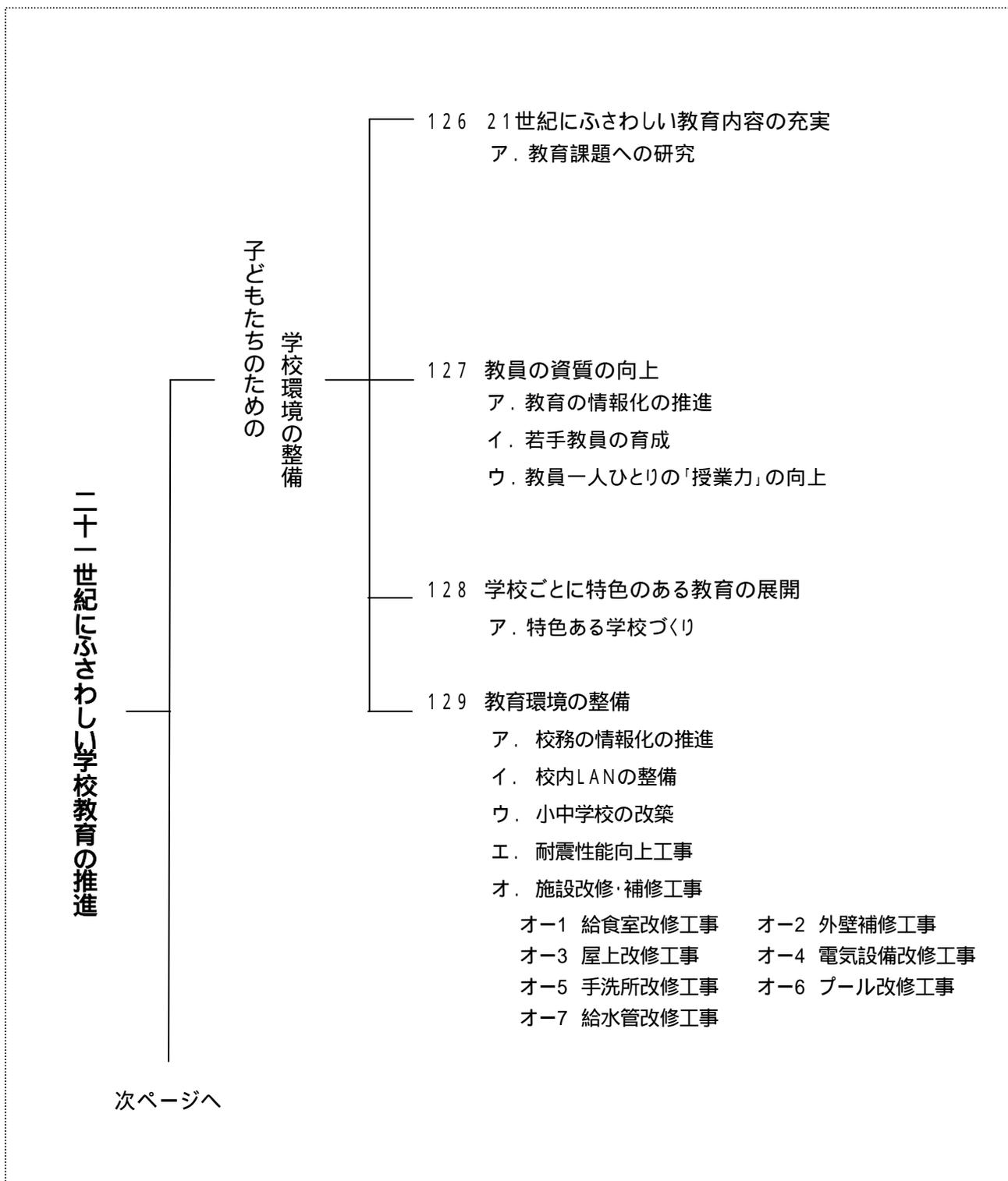
4 21世紀にふさわしい学校教育の推進

【施策の考え方】

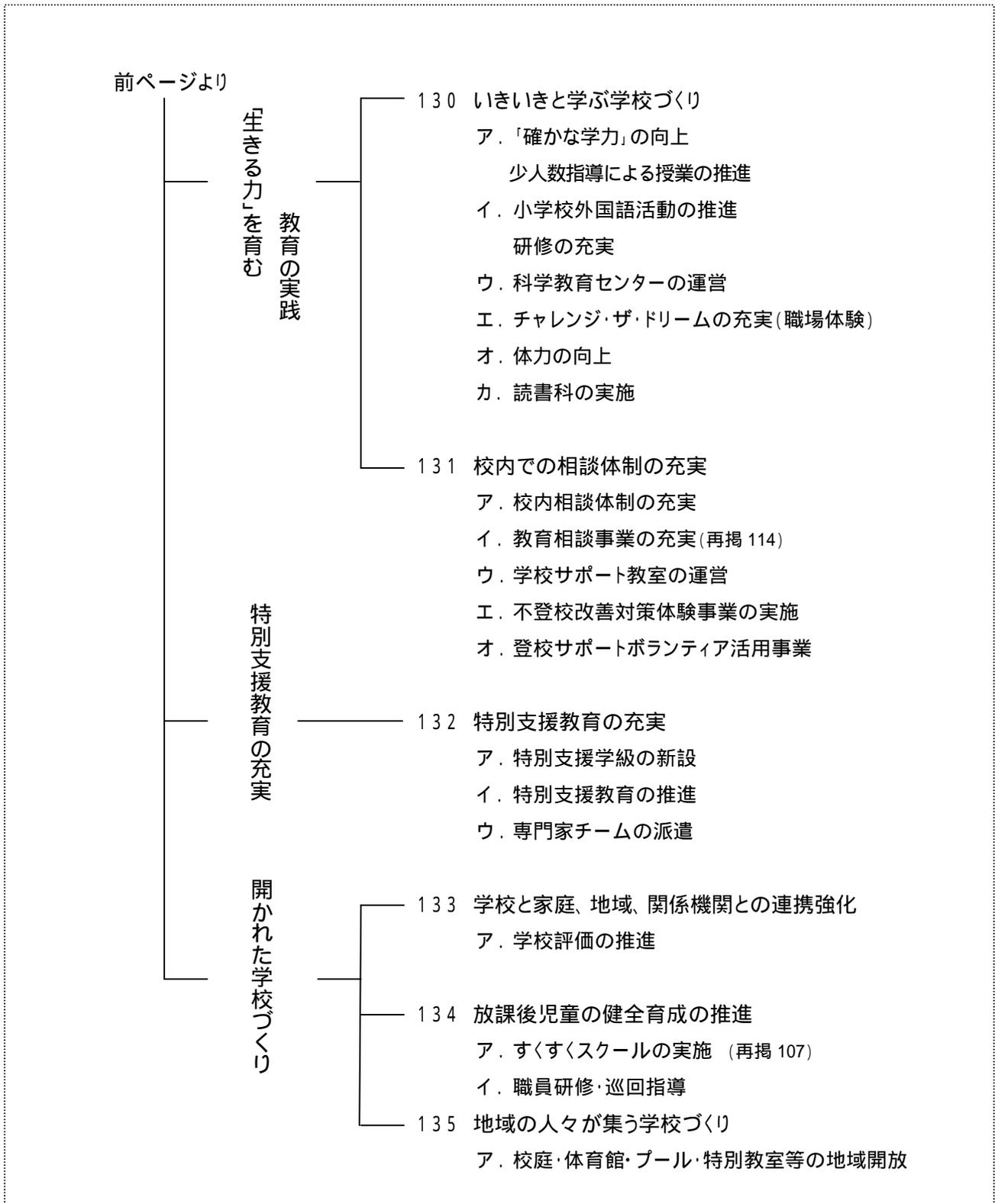
次代を担っていく子どもたちが、未来への夢や目標を抱き、創造的で活力ある社会をめざして果敢に取組み、世界の中で信頼される人間として成長するように21世紀にふさわしい学校教育を推進します。

このため、時代の変化に対応できる教育の展開、特色ある学校づくり、基礎学力の向上をめざした先進的取組み、校内での相談体制の充実等による笑顔で通える学校づくり、学校と家庭、地域、関係機関との連携強化、子どもの居場所づくり等による開かれた学校づくりを進めます。

【施策体系図】



次ページへ



(1)子どもたちのための学校環境の整備

126 21世紀にふさわしい教育内容の充実

区の重点的な教育課題について、研究項目(各教科等における指導法の充実、個別の教育課題への取り組み、特別支援教育の充実等)を指定して研究を行い、普及・啓発を図ります。

施策コード	126	年次計画		
計画事業内容	27年度	28年度	29年度	
教育課題への対応	研究奨励校の指定 教育課題実践推進校の 指定	教育課程実践推進校 の指定	同左	
事業費	2,800千円	2,800千円	2,800千円	

127 教員の資質の向上

第二次江戸川区学校教育情報化推進計画に基づき、教員や児童生徒によるICTの積極的かつ効果的な活用を推進し、「わかる授業」や「確かな学力の向上」に取組み、教育の質を向上させます。また、特別支援学級のICTの環境を整備し、各障害及び各学習の特性に合ったICTを活用することで学習の意欲を高めます。

「東京都若手教員育成研修」として1年次（初任者）～3年次の3年間を通じた研修内容の充実に努めるとともに、各校のOJTの推進を図ります。また、教員の職層に応じた研修や本区の教育課題を踏まえた研修を行い、教員の指導力の向上に努めます。

施策コード	127	年次計画		
計画事業内容	27年度	28年度	29年度	
教育の情報化の推進	「教育の情報化」 推進委員会の運営	同左	同左	
事業費	千円	千円	千円	
若手教員の育成	1～3年次研修の 体系化	同左	同左	
事業費	965千円	965千円	965千円	
教員一人ひとりの 「指導力」の向上	教員の職層に応じた 研修内容の充実	同左	同左	
	教育課題に対応した 研修内容の充実	同左	同左	
事業費	2,380千円	2,380千円	2,380千円	

128 学校ごとに特色のある教育の展開

総合的な学習の時間をはじめ、クラブ・部活動、学校行事の他、ボランティア活動等、各学校の創意ある教育活動を推進します。

施策コード	128	年次計画		
計画事業内容	27年度	28年度	29年度	
特色ある学校づくり	総合的な学習時間充実	同左	同左	
	ボランティア活動の推進	同左	同左	
事業費	0千円	0千円	0千円	

129 教育環境の整備

平成26年9月に策定した第二次江戸川区学校教育情報化推進計画に基づき、1人1台の校務用パソコンを

活用して児童生徒及び教員間の情報を共有し、更なる校務の効率化を図り教育の質を向上させます。さらに学校ホームページや連絡メール配信システムなどICTを効果的に活用し、家庭・地域との連携を強化することで、開かれた学校づくりを推進します。また、すべての教科において児童生徒と教員が、安全かつ気軽に、日常的にICTを利用できる環境を整備し、1人1台の情報端末時代に向けたICT環境のあり方に関する研究・検討を進めていきます。

老朽化の進んでいる学校施設の改築を実施し、安全・安心な施設整備を行います。また、改築に際しては、環境に配慮した学校づくりを進めるとともに、実情にあわせて地域のニーズに配慮した施設整備を行っていきます。なお、年次計画については、建設業界等の動向も注視しながら、改築時期を見極めていきます。また、26年度まで計画事業にあった学校緑化については、改築時に今後も検討していきます。

施策コード		129			年次計画		
計画事業内容		27年度		28年度		29年度	
校務の情報化の推進		区立全小中学校		同左		同左	
事業費		352,047千円		344,000千円		340,000千円	
校内LANの整備		区立全小中学校		同左		同左	
事業費		438,870千円		450,000千円		460,000千円	
小中学校の改築		改築工事 2校		改築工事 3校		改築工事 1校	
事業費		3,712,000千円		5,213,000千円		2,000,000千円	
耐震性能向上工事		小学校 5校					
事業費		424,000千円		千円		千円	
施設改修補修工事	給食室改修工事	小学校 1校		中学校 1校		小学校 1校 中学校 1校	
	事業費	107,741千円		108,000千円		216,000千円	
	外壁補修工事	小学校 4校 中学校 1校		小学校 2校 中学校 2校		小学校 3校 中学校 1校	
	事業費	355,147千円		284,000千円		284,000千円	
	屋上改修工事	小学校 1校 中学校 1校		小学校 1校 中学校 1校		小学校 1校 中学校 1校	
	事業費	115,174千円		116,000千円		116,000千円	
	電気設備改修工事	中学校 2校		小学校 1校 中学校 1校		小学校 2校	
	事業費	60,000千円		60,000千円		60,000千円	
	手洗所改修工事	小学校 2校		小学校 3校 中学校 3校		小学校 2校 中学校 4校	
	事業費	132,192千円		396,000千円		396,000千円	
	プール改修工事	小学校 2校		小学校 1校 中学校 1校		小学校 1校 中学校 1校	
	事業費	190,080千円		190,000千円		190,000千円	
	給水管改修工事	中学校 4校		小学校 1校 中学校 3校		小学校 1校 中学校 1校	
	事業費	104,298千円		264,000千円		132,000千円	

(2)「生きる力」を育む教育の実践

130 いきいきと学ぶ学校づくり

「全国学力・学習状況調査」や「児童・生徒の学力向上を図るための調査」の結果を各校で分析し、自校の「確かな学力向上推進プラン」において改善策を公表していきます。また、東京都教育委員会の指導方法工夫改善加配を活用して、小学校（算）、中学校（数、英）の少人数によるきめの細かい指導の充実を図り、学力向上を図ります。

国の動向を見据え、小学校3、4年生等への導入も視野に入れ、ALTの活用計画を立案するとともに、教員の指導力向上のための研修や資料等の充実をさせていきます。

チャレンジ・ザ・ドリームは、ここ数年、協力事業所が、1,600～1,700事業所で定着しつつあり、今後も学校、協力事業所各団体の意見等を反映させ、課題を明らかにして改善に取り組んでいきます。

児童・生徒の体力や生活リズムの実態を把握し、学校教育活動全体を通じた体育・健康教育を推進するとともに、体力の向上を図ります。

平成26年度に完全実施となった読書科について、指導方法や評価等、更なる充実を図ります。

ALT:外国人英語科指導助手

施策コード	130	年次計画		
計画事業内容		27年度	28年度	29年度
「確かな学力」の向上	各学校独自の「確かな学力向上推進プラン」を策定		同左	同左
	「全国学力・学習状況調査」全校実施		同左	同左
	「児童・生徒の学力向上を図るための調査」全校実施		同左	同左
事業費	0千円	0千円	0千円	0千円
少人数指導による授業の推進	小学校 算数 中学校 数学、英語		同左	同左
事業費	0千円	0千円	0千円	0千円
小学校外国語活動の推進	国の動向を踏まえたALTの設置計画の立案		国の動向を踏まえたALTの設置	ALTの設置調整
研修の充実	英語教育推進リーダーを活用した研修の実施		同左	同左
事業費	70,036千円	千円	千円	千円
科学教育センター	小学校 9センター 中学校 5センター		同左	同左
	科学教育センター推進委員会の運営		同左	同左
事業費	20,258千円	20,258千円	20,258千円	20,258千円

チャレンジ・ザ・ドリームの充実(職場体験)	実施及び検討	同左	同左
事業費	4,177千円	4,177千円	4,177千円
体力の向上	体力テストの全校実施	同左	同左
	生活リズム向上校公開座の全校実施	同左	同左
	体力向上委員会の運営	同左	同左
	オリンピック・パラリンピック教育推進校の指定	同左	同左
事業費	7,500千円	7,500千円	7,500千円
読書科の実施	読書活動指導法研修	同左	同左
	学校図書館司書教諭研修	同左	同左
事業費	0千円	0千円	0千円

131 校内での相談体制の充実

平成25年度より都費のスクールカウンセラーが全校配置されており、今後は、緊急時等の派遣について、教育研究所の心理士を活用し、きめの細かい相談体制を維持していきます。

いじめや不登校、発達等の様々な問題に対して、児童・生徒一人ひとりの状況に応じたきめ細かな指導等を行うため、スクールカウンセラーと連携しつつ、校内の相談体制の整備を図ります。併せて、関係機関との連携を深め、教育研究所の機能を充実させます。

また、学校サポート教室において、不登校の児童・生徒に対して、基礎学力の向上、生活リズムの定着及びコミュニケーション能力を高める指導を行うとともに、学校及び家庭との協力を得ながら、子どもたちの学校復帰を支援します。併せて、地域ボランティアの協力を得ながら、不登校の傾向にある子どもたちの自主・自律性の向上を支援するとともに、登校サポートボランティアを学校に派遣し、不登校の解消へつなげていきます。

スクールカウンセラー：学校において児童・生徒の悩みの相談に応じる等教員の児童・生徒理解について指導・助言を行う人。

登校サポートボランティア：登校はできても教室へ入ることのできない児童・生徒や付添いの支援があれば登校できる児童・生徒への登校支援を行うボランティア。

施策コード	131	年次計画		
計画事業内容		27年度	28年度	29年度
校内相談体制の充実		スクールカウンセラーの配置（小・中学校全校派遣）	同左	同左
事業費		0千円	0千円	0千円
教育相談事業の充実 再掲114		相談室4ヶ所	同左	同左
事業費		— 千円	— 千円	— 千円
学校サポート教室の運営		6ヶ所	同左	同左
事業費		6,966千円	6,966千円	6,966千円
不登校改善対策体験事業の実施		10事業	検討・実施	同左
事業費		1,562千円	1,562千円	1,562千円
登校サポートボランティア活用事業		実施	同左	同左
事業費		6,613千円	6,613千円	6,613千円

「-」：事業費は、教育相談事業の充実(施策コード114)の中で計上しています。

(3) 特別支援教育の充実

132 特別支援教育の充実

児童・生徒数の増加に伴い、必要に応じて特別支援学級を設置していきます。また、個々の児童・生徒の障害に応じた教育活動を推進するために、研究校を指定して、区の特別支援教育をレベルアップしていきます。さらに、専門研修では、都立特別支援学校との連携を図り、内容の充実を図ります。

通常学級に在籍している発達障害のある児童生徒は年々増加しています。その子ども達への望ましい教育

的対応について専門家から意見の提示や助言を受けることで個々の児童生徒への支援につながっており、これからも新たな専門家の確保に努めながら事業を展開していきます。

特別支援教育：障害のある幼児児童生徒の自立、社会参加に向けた主体的な取組等を支援するという視点に立ち、幼児児童生徒一人ひとりの教育的ニーズを把握し、その持てる力を高め、生活及び学習上の困難を改善又は克服するため、適切な指導及び必要な支援を行うもの。

施策コード	132	年次計画		
計画事業内容	27年度	28年度	29年度	
特別支援学級の新設	春江小学校(知的) 東葛西小学校(情緒) 小岩第五中学校(知的)	新田小学校(知的) 小学校(言語) 対象校は未定		
事業費	17,989千円	7,173千円	千円	
特別支援教育の推進	エンカレッジルーム の設置	エンカレッジルームを 活用した教育の充実	同左	
	特別支援教育研修	同左	同左	
	専門研修の実施	同左	同左	
事業費	2,130千円	2,130千円	2,130千円	
専門家チームの派遣	推進	同左	同左	
事業費	1,066千円	1,066千円	1,066千円	

(4)開かれた学校づくり

133 学校と家庭、地域、関係機関との連携強化

適切な学校評価に基づいた、学校経営が推進できるよう、学校関係者への理解啓発及び学校評価の改善に努めます。

施策コード	133	年次計画		
計画事業内容	27年度	28年度	29年度	
学校評価の推進	学校関係者評価委員 による学校評価の 実施	同左	同左	
事業費	0千円	0千円	0千円	

134 放課後児童の健全育成の推進

共育・協働による未来への人づくりを推進するため、平成17年3月に策定した江戸川区次世代育成支援行動計画に基づき、子どもたちの健やかな成長に努める。また、学校適正配置の方針に基づき、年少人口の減少に適切に対応していく。

さらに、配慮を要する児童への適切な対応を行うため臨床心理士を派遣し、職員のスキルアップを図るとともに、すくすくスクールの運営を適切に行います。

施策コード	134	年次計画		
計画事業内容		27年度	28年度	29年度
すくすくスクールの充実 再掲107		地域・学校との連携強化	同左	同左
事業費		— 千円	— 千円	— 千円
職員研修・巡回指導		実施(10校・3回)	同左	同左
事業費		624千円	624千円	624千円

「-」:事業費は、すくすくスクールの充実(施策コード107)の中で計上しています。

135 地域の人々が集う学校づくり

区立幼稚園・小学校・中学校の施設を学校教育に支障がない範囲内において、広く区民に開放し、健康・体力の維持及び増進、また文化的教育活動の高揚に努め、区民相互の親睦を図るとともに、区民の利便に供します。

施策コード	135	年次計画		
計画事業内容		27年度	28年度	29年度
校庭・体育館・プール・特別 教室などの地域開放		小学校73校 中学校33校	小学校71校 中学校33校	同左
事業費		45,354千円	44,500千円	44,500千円